＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	木×楽×匠×家
グループの名称	かが・のと「伝統×未来」の家を創る会
直近採択グループ番号	06-0797-0350

（グループ代表者）

代表者名	田中　懸二　代表者印
代表者所属先	株式会社たくみ工務店
代表者所在地	石川県金沢市八日市出町795番地
代表者電話番号	076-240-0171

（グループ事務局）

事務局事業者名	あさひ木材株式会社
事務局担当者名	宮内　太朗　印
事務局郵便番号	924-0855
事務局所在地	石川県白山市水島町879番1
事務局電話番号	076-277-2252
事務局FAX	076-277-2370
事務局担当者E-mail	miyauchi@asahimokuzai.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	木×楽×匠×家
２．グループの名称(必須)	かが・のと「伝統×未来」の家を創る会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0797-0350
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	石川県
５．結成年(必須)	2013　年
６．グループ代表者名(必須)	田中　懸二
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社たくみ工務店
８．グループ代表者所在地(必須)	石川県金沢市八日市出町795番地
９．グループ代表者電話番号(必須)	076-240-0171
１０．グループ事務局事業者名(必須)	あさひ木材株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	宮内　太朗
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	924-0855
１３．グループ事務局所在地(必須)	石川県白山市水島町879番1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	076-277-2252
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	076-277-2370
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	miyauchi@asahimokuzai.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	6	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	24	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	□　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	石川県産材	石川県	県産材産地及び合法木材証明制（石川県）	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	6	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	第一回採択分の戸数については、公印が押された確認申請書同等のものを添付することを申込条件とし、申し込み先着順にて配分する。追加採択分に対しては、進捗状況調査の際要望のあったメンバーを優先する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	4	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
17	Ⅰ － 1	協同組合能登木材総合センター		927-0023	石川県鳳珠郡穴水町麦ケ浦17-6-1	0768-52-3388
17	Ⅰ － 4	石川県森林組合連合会		920-0209	石川県金沢市東蚊爪町一丁目23番地1	076-237-0121
17	Ⅰ － 5	かが森林組合		923-0181	石川県小松市長谷町ヨ244番地	0761-46-1341
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
17	Ⅱ － 2	小松製材所		929-2377	石川県輪島市三井町漆原松中26番甲地	0768-26-1234
17	Ⅱ － 3	株式会社 山儀製材所		928-0062	石川県輪島市堀町2の38番地	0768-22-0760
17	Ⅱ － 6	株式会社 角永商店		920-2126	石川県白山市鶴来新町鶴来新町ソ25番地	076-272-1221
29	Ⅱ － 7	谷一木材 株式会社		633-0091	奈良県桜井市桜井239番地	0743-67-0126
17	Ⅱ － 8	株式会社 中東		923-1201	石川県能美市岩内町ヤ1-9	0761-51-6565
17	Ⅱ － 9	南加賀木材協同組合		923-0336	石川県小松市那谷町金1番地	0761-65-3900
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
17	Ⅲ － 10	コーケン 株式会社		920-0062	石川県金沢市割出町701番地の1	076-237-2667
17	Ⅲ － 15	あさひ木材 株式会社		924-0855	石川県白山市水島町879番地1	076-277-2252
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
17	Ⅳ － 15	あさひ木材　株式会社		924-0855	石川県白山市水島町879番地1	076-277-2252
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
17	Ｖ － 11	IMSアソシエーツ 株式会社		920-0841	石川県金沢市浅野本町ロ150番地1	076-251-5020	○	
13	Ｖ － 12	株式会社 アルファフォーラム		101-0053	東京都千代田区神田美土代町11-8	03-6273-7236	○	
17	Ｖ － 13	Hamamoto建築研究室		920-0269	石川県河北郡内灘町白帆台2丁目34番地	076-286-3165	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							24	○	○
17	Ⅵ - 16	73165	株式会社 セイダイ		920-8205	石川県金沢市大友1丁目100番地	076-254-5510	○	
17	Ⅵ - 17	73322	藤田建設 株式会社		929-0201	石川県白山市鹿島町556番地4	076-278-4661	○	
17	Ⅵ - 18	73212	株式会社ココ地建		924-0867	石川県白山市茶屋二丁目114-1	076-276-8200	○	
17	Ⅵ - 19	73220	株式会社ナカムラ		929-0113	石川県能美市大成町三丁目24番地	0761-55-1234	○	
17	Ⅵ - 20	73191	株式会社 北国住研		924-0014	石川県白山市五歩市町485番地2	076-276-5251	○	
17	Ⅵ - 21	73167	株式会社 たくみ工務店		921-8063	石川県金沢市八日市出町795番地	076-240-0171	○	
17	Ⅵ - 22	73340	有限会社 三田住工房		921-8112	石川県金沢市長坂3丁目3－21	076-280-3393	○	
17	Ⅵ - 23	73347	株式会社 北出木材工業		922-0424	石川県加賀市小菅波町1丁目154番地	0761-72-0212	○	
17	Ⅵ - 24	73244	株式会社済田工務店		920-2132	石川県白山市明島町春89番地	076-273-2660	○	
17	Ⅵ - 25	73338	有限会社 角谷建設		929-0103	石川県能美市五間堂町丁124	0761-55-2188	○	
17	Ⅵ - 26	73238	株式会社玉家建設		921-8011	石川県金沢市入江3丁目29	076-291-3411	○	
17	Ⅵ - 27	73164	株式会社 ケィ. サービス		920-2133	石川県白山市鶴来大国町ホ31番地甲	076-273-1011		○
17	Ⅵ - 28	73349	有限会社 濱田工務店		920-0356	石川県金沢市専光寺町ワ56－1	076-266-1212	○	
17	Ⅵ - 29	73337	有限会社 永大ホーム		924-0819	石川県白山市青葉台1－5	076-276-3766	○	
17	Ⅵ - 30	73182	株式会社 創		921-8848	石川県野々市市柳町113番地	076-272-8468	○	
17	Ⅵ - 31	73343	有限会社 中西工務店		923-1274	石川県能美郡川北町字田子島へ3番地の1	076-277-2453	○	
17	Ⅵ - 32	73210	株式会社クリエイション江口		923-0919	石川県小松市殿町2－66	0761-24-0018	○	
17	Ⅵ - 33	73180	株式会社 清建		929-0217	石川県白山市湊町乙43番地	076-278-6112		○
17	Ⅵ - 34	73184	株式会社 大誠		920-0271	石川県河北郡内灘町鶴ケ丘3丁目138-42	076-286-2591		○
17	Ⅵ - 35	73345	有限会社 道越設備工業		929-0214	石川県白山市長屋町イ30番地1	076-278-6602		○
17	Ⅵ - 36	73342	有限会社 西建設		929-1176	石川県かほく市外日角ニ26－32	076-283-2843		○
17	Ⅵ - 37	73139	そでの建設株式会社		921-8001	石川県金沢市高畠1丁目211	076-291-4322	○	
17	Ⅵ - 38	73176	株式会社 元木		920-0211	石川県金沢市湊1丁目93－10	076-238-4200	○	
17	Ⅵ - 39	73153	安藤建築事務所		920-0341	石川県金沢市寺中町へ45	076-209-6682	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
17	Ⅵ － 16	73165	株式会社 セイダイ	29 戸	33 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
17	Ⅵ － 17	73322	藤田建設 株式会社	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 18	73212	株式会社ココ地建	15 戸	14 戸	0 戸	0 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
17	Ⅵ － 19	73220	株式会社ナカムラ	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	3以下			
17	Ⅵ － 20	73191	株式会社 北国住研	7 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
17	Ⅵ － 21	73167	株式会社 たくみ工務店	18 戸	19 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
17	Ⅵ － 22	73340	有限会社 三田住工房	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 23	73347	株式会社 北出木材工業	13 戸	14 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 24	73244	株式会社済田工務店	22 戸	13 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
17	Ⅵ － 25	73338	有限会社 角谷建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 26	73238	株式会社玉家建設	92 戸	93 戸	85 戸	90 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 27	73164	株式会社 ケィ. サービス	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 28	73349	有限会社 濱田工務店	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 29	73337	有限会社 永大ホーム	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 30	73182	株式会社 創	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 31	73343	有限会社 中西工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 32	73210	株式会社クリエイション江口	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 33	73180	株式会社 清建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 34	73184	株式会社 大誠	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 35	73345	有限会社 道越設備工業	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 36	73342	有限会社 西建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 37	73139	そでの建設株式会社	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 38	73176	株式会社 元木	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 39	73153	安藤建築事務所	4 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 木×楽×匠×家	（地域型住宅供給対象地域） 石川県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） かが・のと「伝統×未来」の家を創る会	（結成年） 2013　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0797-0350	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	北陸地域の豪雪に耐えうる、積雪荷重を考慮した構造設計を実施する。長期優良住宅においては、許容応力度計算を原則必須項目とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	グループ理念として地産地消を推奨し、ムク材と集成材を適材適所に使用することで、主要構造材（柱、梁・桁、土台）を中心に石川県産材の使用を推進する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	地元に根付いて活動してきた施工メンバーそれぞれが培ってきた経験を活かし、かが・のと地域の景観に適した外観・内観を取り入れると共に、見学会を実施することでメンバー間で情報共有する。	◎
④ ①～③の背景	当グループの住宅供給対象地域である石川県は、「いしかわ森林林業木材産業ビジョン」等で石川県産材の利用量増大に力を入れている。当グループにおいては“地元の住宅を地元の力で創る”ことを理念に掲げ、豪雪・多雨多湿な石川県独特の気候で育った石川県産の木材が石川県の住宅づくりに適していると考え、積極的に石川県産材を住宅用資材として使用していくこととした。結果として、石川県の木材関連産業の発展のみならず、低炭素社会実現に向けた日本・世界の環境保護方針にも少なからず貢献できていると考えている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	低炭素社会への貢献度合を見える化するために、「木×楽×匠×家」における石川県産材の使用量と、炭素固定量を数値化した積算書を住まい手へ提出・説明することを推奨する。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：石川県産材を梁・桁材として使用した場合、長さ4m以下、成270mm以下を基準とすることで、製品種類を減らし製材・集成材製造コスト削減を図る。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：フローリング材や羽目板材にて石川県産材を使用する場合、製造コスト削減のため定型規格寸法で施工メンバーに提案している。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：「木×楽×匠×家」の標準で、認定低炭素住宅相当の省エネ基準を満たすことを推奨し、将来的にゼロエネ住宅の基準が新築の標準となるよう、勉強会等で啓発する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：構造部材の集計・発注等はプレカット（事務局）が一括して担うことで、複数物件の資材をまとめて調達することができる。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：プレカット（事務局）が資材調達を一括して行うことで情報発信窓口が一本化され、製材・集成材製造から原木供給までの発注指示が明確になる	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：定例の役員会において、施工メンバーへのサポート体制の整備や、省エネ性能・建築コストが明確な標準プランの検討を行っている。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：役員会でまとめた情報を施工メンバーに共有するため定期的に勉強会を開催したり、申請等のサポート業務の窓口となることで、小規模未経験の施工メンバーでも高性能住宅建設に安心して取り組むことができる。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：一般的に強度が弱いと思われがちである杉材を梁・桁として使用する際に、TAPOS仕口を採用し部材の接合強度を高めることを標準とし、安心できる構造を提供する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：木材において、原木供給事業者から製材・集成材製造、流通、プレカットに至る過程において、産地証明書を以って各社がお互いに産地証明のチェック機能を果たす。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：当会共通の積算書により、石川県産材の使用数量、木造住宅建設による炭素固定量を明記する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：住まい手が木材と触れ合え、親しみを感じられるイベント等を開催する。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：いきなり完全週休2日制とするのではなく、段階的に週休2日制を実施していけるよう、工期の設定の見直しや現場作業の効率化等をグループとして検討する。	◎
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある →	内容：	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：足場組、落下防止ネット等、現場での事故防止策をグループとして発信し、現場で実際に行われているかのパトロールを実施する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	施工現場でのビデオ撮影や写真撮影を実施し、現場見学に参加できなかった施工メンバーにも、上棟や断熱施工等の実際の施工風景をタブレットやパソコンを通して鑑賞できるようにする。				◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木×楽×匠×家	（地域型住宅供給対象地域）石川県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）かが・のと「伝統×未来」の家を創る会	（結成年）2013　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0797-0350	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：特に長期優良住宅において、第三者機関を通した住宅履歴情報の蓄積を推奨する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：施工メンバーからの問い合わせや紹介依頼があった際に、事務局を介して情報サービス機関をあっせんする。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局があっせんした情報サービス機関を利用した案件に対しては、事務局も定期的に履歴情報の確認をする。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：一定の定期点検年度において定期点検報告を事務局で取りまとめる。	○
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：定期点検報告書を事務局に提出してもらうと共に、会のメンバー数人にて現地訪問を実施する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：メンテナンスサポートイベント等を通して、住まい手が自ら行う維持管理が浸透するようサポートする。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：夏休みの木工作教室として親子で共に触れ合える木工体験を実施するとともに、手軽に始められるDIY相談窓口を設置する。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：住まい手が自ら住宅のメンテナンスに取り組めるよう、維持管理方法を記したガイドブックとメンテナンスチェックシートを作成する。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：グループメンバー数人にて「住宅維持管理チーム」を結成する。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：施工メンバーの特別な事態には、事務局と役員会が中心となってグループ全体で維持管理の引き継ぎや補修相談等に対応する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：定期的に開催する勉強会において、近年話題となった瑕疵の内容や、大地震の際に倒壊した事例等からわかる瑕疵の影響などを学ぶ。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			これまでは各施工メンバーに依存していた各住宅のメンテナンスだが、今後高齢化による廃業や働き手不足による規模縮小、倒産など施工メンバーを取り巻く環境が厳しくなると予測される中で、事務局が中心となって施工メンバーが1つの集団となることで、スケールメリットを活かすことができるようになり安心なメンテナンス体制を整えていくことができると考えている。			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：講義形式の勉強会の開催はもちろんのこと、実際の施工現場における現場見学会も実施する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：現場に垂れ幕やのぼり旗で「木×楽×匠×家」を明示することで、メンバー各々が責任を持った品質管理を行うように促す。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局や役員による現地の視察を行う。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：年度初めに開催する総会において、今年度の需給予定を全会員に周知している。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：石川県産杉梁桁材の利用量増大のため、TAPOS仕口を採用することで強度への不安を解消し、利用部位拡大にも努めていく。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：山側において、部材強度（ヤング係数など）ごとに材を明確に分類し、製品活用の幅を広げる。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　19		今年度の参加目標人数　5	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　10		今年度の参加目標人数　10	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：全社に受講者がいる状態となるよう、石川県建築住宅センターからの講習会開催の案内を事務局を通して全施工メンバーに発信する。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：杉の梁・桁材への強度不安を解消すべく、TAPOS仕口を用いて梁・桁を接合する。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：オール石川県産材の構造部材による住宅の提案や、断熱材をプレカットしたパネル工法の提案などを行っていく。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木×楽×匠×家	（地域型住宅供給対象地域）石川県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）かが・のと「伝統×未来」の家を創る会	（結成年）2013 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0797-0350	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材（柱、梁・桁、土台）の60%以上に石川県産材を使用する。間柱は100%石川県産材を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	■ 50%未満　□ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	原木供給事業者 → 産地証明 → 製材・集成材製造 → 産地証明 → プレカット → 産地証明 → 施工業者 → 木×楽×匠×家	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　原木供給、製材・集成材製造、プレカットが連携して情報共有する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　事務局が一括受注、発注することで、価格の共有を図る。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　前年度の実績と今年度の見込み戸数を集計し、年次総会にて発表する。	◎
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　伝統工芸に造詣の深い石川県の育んできた文化を、現代住宅に取り入れられるよう研究し、講習会等で発表する。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　各施工メンバーが培ってきた、かが・のと地域の雰囲気を感じるデザインを取り入れる。	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　石川県は伝統的な町並みや自然美が多く残る地域であり、その魅力を現代の機能性に富んだ住宅に活かしていくことで、「伝統」と「未来」の融合した住宅を創りだす。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　女性就業率の高い石川県において、働く女性が快適に暮らすことが出来る家の実現を目標とする。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　かが・のとそれぞれの地域における街並みの特性を、各施工メンバーが分析しそれに適した外観とすることを目指す。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　和とは何かに囚われず、グループの名称でもある「伝統」と「未来」のハイブリッドされた住宅をコンセプトとした、特徴ある住宅創りを目指す。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		地元密着の強みを活かし、地元の住宅を地元の力で創ることを理念に掲げる。	◎

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	福島県でも活動している株式会社アルファフォーラムから情報を収集し、石川県からできる取り組みを教示してもらいながら、石川県産材を活用した取り組みを検討する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	上記同様、微力ではあるができることを可能な限り取り組んでいきたいと考えている。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木×楽×匠×家	（地域型住宅供給対象地域）石川県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）かが・のと「伝統×未来」の家を創る会	（結成年）2013 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0797-0350	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

【共通項目】
・主要構造材（柱、梁・桁、土台）の60%以上に石川県産材を使用する。
・間柱は100%石川県産材を使用する。
・石川県各地域の積雪荷重を十分に考慮した構造設計を行う。
・グループ共通の積算書により、石川県産材使用量と炭素固定量（環境貢献度合）を明記する。
・定期点検のみならず、住まい手が自ら住宅のメンテナンスに取り組むことができるチェックシートを提出する。

【認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅】
地域型住宅の供給対象地域となる石川県は、以前から認定低炭素住宅の申請率が高く、特に断熱性能に関しては各施工メンバーの意識も高く標準的に外皮性能の高い住宅が多いのが現状である。
しかし、外皮性能の計算や一次エネルギー消費量の計算を行っている施工メンバーは非常に少なく、補助事業や税制優遇の条件として認定を取っている場合も決して少なくない。日々の作業の中で、申請に係る費用や時間を費やす余裕が無いといった声もあるように、BELS取得率も非常に少ない。
今後の省エネ基準がどれほどの性能を求められるかに囚われず、当会として「木×楽×匠×家」の標準的な仕様を低炭素住宅相当とすると共に、2020年度を目標にゼロエネ相当の外皮性能や一次エネルギー削減率を満たす新築戸建の割合を、50%以上としていこうと考えている。簡単には、太陽光発電さえ乗せればゼロエネルギー住宅となるレベルの住宅づくりを目標とする。
また、BELS認証の取得も積極的に呼び掛け、BELS取得率をあげるべく勉強会や申請サポートの充実を図る。認定低炭素住宅や性能向上計画認定住宅においては、補助事業に取り組む条件としてBELS認証取得を奨励する。BELS認証取得によるメリット、取得していないことのデメリットがあれば、積極的に情報発信していく。また、外注ではなく自力での外皮計算、一次エネルギー消費量計算を経て認定を取得するまでのプロセスにおいて、事務局が中心となりサポートすることで、各認定の取得へのハードルを少しでも下げていくよう、施工メンバーに呼びかけていく。
さらに当会の特徴としての石川県産材の活用が、低炭素社会実現に向けて微力ながら貢献していることの価値を、住まい手にも理解して頂ける様、木と触れ合うイベント等を通して啓発していく。

【ゼロ・エネルギー住宅】
大半の施工メンバーがいまだゼロ・エネルギー住宅の建築に取り組んだことが無いため、グループとしての外皮性能はあえて厳しくは設定しないが、長期的な目標としてランクアップ外皮性能を満たすゼロ・エネルギー住宅づくりを目標として、研究会等でセミナーやモデルプランの検討を進める。グループ化のメリットを活かし、実際に建った住宅の仕様を情報共有したり、現場見学会等でゼロエネ住宅づくりに取り組んだことのない施工メンバーにも体感してもらえるよう呼びかけていく。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。